

【 概 要 】

第3回 県道 大阪生駒線（阪奈道路） 辻町 ICフルランプ化事業説明会について （@生駒市図書館 R7.3.26_19:00～21:00）

〔出席者〕

辻町 IC 周辺の住民

〔説明内容〕（資料に沿って説明）

・事業計画と今後のスケジュールについて

〔 詳細な道路計画や今後のスケジュール等について、資料を示して説明。 〕

〔出席者からの主なご意見等〕

- 過去から事業に反対し続けている。道路整備ありきで、すれ違い状態のまま。
- 緊急時に、広域防災拠点の県営競輪場に向かうのは、阪奈道路を経由しなくても北側のルートで十分。
- 辻町 IC のフル IC 化が、防災上の目的と説明するが、想定している災害が何なのかピンとこない。東生駒川に隣接しており、水害の方が深刻だと考える。
- 事業費 24 億円は、災害等により被災した被災者に使用してもらいたい。
- 道路整備をするための基準を満たしていない大阪行きオンランプも同様に、改良する必要があるのではないか。
- 事業に影響がある辻町第 10 公園はどうなるのか。
- オンランプで分断される生活通路はどうなるのか。
- 東生駒川沿いの道路は、道が狭いので通りやすくしてもらいたい。
- 生活環境区域から道路までの距離を示すなど、住民目線の資料を作成すべき。
- 粉塵等の環境影響について検討されているのか。
- 事業完成後には、騒音、振動の調査を実施すること。
- 工事の影響により、家屋に損傷等の影響があった場合には、補償対応が必要。
- 警察官舎の撤去にあたっては、設計段階から地元の意見を聞いてほしい。

い。

- 説明会について、参加出来ない方もいるので、議事録の公表やポスティング等を検討してもらいたい。

〔結果・対応等〕

- 都市防災機能向上に資する整備効果のご意見に対して、広域防災拠点へのアクセス機能強化を一例として示したものであること。その他に、辻町 IC がハーフ IC のため、富雄 IC 及び生駒 IC の周辺道路に交通が集中しており、渋滞の要因となっていること等、フル IC 化の必要性・整備効果を中心に説明。
- また、工事の影響による建物の破損等の対応については、工事手順を検討した上で、事前事後の建物調査を行うことを説明。万が一、破損等確認された場合には、国の補償基準に基づき、補償額を算定することや、警察官舎の撤去工事の際には、事前に説明を行うことを説明。
- フル IC 化整備によって、支障が生じる生活関連施設（公園、生活通路、東生駒川沿いの道路等）の機能復旧方法や、事業にかかる主な意見については、道路計画の理解が深まる絵や写真を作成し、次回以降の説明会で対応。

-以上-